

EA997EC-16-165断熱チューブ(エアロフレックス)



○ 厚み 20mm
○ 全長 2m

《概要》

断熱チューブ及びシートは、冷水、温水パイプ用に開発された独立気泡構造の、軽い柔軟な特殊エラストマーでつくられています。独立気泡構造は、ほかの高質断熱材と比較して、多くの優れた特性があります。

例えば

- ◇アルミテープ・ビニールテープ・アスファルト粘着材など、湿気から守る為のカバーを必要としません。
- ◇エアロフレックス両面の表皮と独立気泡の特質が、使用中の安定した熱伝導(K値)を保証します。
- ◇柔軟な材質なので、取り付け作業が容易です。
- ◇優れた耐紫外線及び耐侯性。

エアロフレックスは、水道管の防霜、防水用に最適です。また、水管及び冷媒管の結露や熱吸収を防ぎ、温水管の熱発散を防ぎます。

《適用》

エアロフレックス断熱チューブは、簡単にパイプに取り付けられます。タルカムパウダーが、チューブの内側に吹付けられていますので、パイプの差込み作業が簡単に手早くできます。

既に配管済みのパイプラインに使用する時は、チューブを縦に切込み、パイプにかみ付かせてください。

切込みは、作業現場で、ナイフ、かみそり、はさみなどで簡単にできます。

チューブの切り口や継ぎ目はエアロシール(ネオプレン系接着剤)で接合します。

《特徴と長所》

熱伝導率と適用温度

エアロフレックスは、安定した低いK値0.030～0.035(10～32°C)を持つ柔軟かつ低比重の独立泡エラストマー断熱材です。連続使用温度範囲は-57°Cから125°Cまでです。

耐湿・耐侯性

優れた耐侯性を保つため厳選された高分子エラストマーを使用しています。又、独立気泡の壁が多層の防湿壁となり、長年の使用期間中、他の防湿用カバーなしで安定したK値を保持します。

耐火性、低発煙性

エアロフレックスは、JIS規準No.K6911(不燃性)と、ASTM No.E-84(表面燃焼性)に合格するよう、特別に配合されたエラストマーです。燃焼中の発煙量は少なく、しかも未架橋プラスチック製品と違い、溶けたり、火玉をおとしたりしません。

易しい施工と防震効果

柔軟で表面のなめらかなエアロフレックスは、素早く簡単に、そして、きれいに仕上がります。弾力性に優れているので、運転中のパイプラインの震動や共鳴を防ぎます。

その他の長所

グラスファイバーのように皮膚を刺激しません。また、かび、昆虫、ネズミなどの害もなく、耐酸耐アルカリ性ですから、工場地帯での使用や、銅管を腐食から防ぐ断熱材としては理想的です。

《仕様》
エアロフレックス独立気泡断熱材

| 気泡構造 | 独立気泡 | | 材質配合表 | |
|---------------------------------|-------------------------|------------------|-------|----------------------------------|
| 比重(gm/cm) | 0.06~0.09 | | 合成ゴム | エラストマー |
| 適用温度範囲 | -57°C ~ 125°C | | 充填剤 | カーボンブラック 水酸化アルミ タルカムパウダー |
| 熱伝導率 Kcal/m.hr.°C (W/m.K) | 平均気温 20°C (0.037) | 0.032 | 難燃剤 | 水酸化アルミ 3酸化アンチモン 2酸化フェニール臭素 |
| | 平均気温 24°C | 0.033 -0.038 | | |
| 抗湿率(μ) | 4000 | | 油剤 | パラフィンオイル |
| 吸水率 重量% | 3 | | 発泡剤 | アゾジカルボンアミド |
| 耐オゾン性 | クラックなし 50pphm 40°C200時間 | | 加硫剤 | MBTS 酸化亜鉛 |
| 熱安定性 | 7日 93°C 7日 104°C | 5% MAX 6% MAX | | |
| 耐燃性 | 不燃性 V-O | | | |
| 発煙率 13mm厚 | 80 | | | |
| 臭気 | 微少 | | | |
| 耐候性・耐紫外線 | 優 | | | |
| 柔軟性 | 優 | | | |
| 伸縮性 | 優 | | | |

《温水パイプ》

エアロフレックスは、病院、ホテル、マンションや工場など、屋内外の温水配管設備の熱放散を防止するのに、非常に効果があります。また、屋外のパイプライン、例えば、太陽熱利用温水システム(ソーラー・システム)には最も適した材質です。独立気泡構造と、厳選された原料エラストマーの長所は次の通りです。

- ◇125°Cまでの適用温度
- ◇屋外使用においての注目すべき耐候性、耐紫外線性
- ◇長い使用期間中の安定した熱伝導率
- ◇低吸湿率 低吸湿率
- ◇屋内、屋外を問わず、外被材は不要
- ◇柔軟性、取扱いが容易

《冷水パイプ》

高湿の地域では、セントラル・エアコンの冷水パイプ結露の問題がしばしば起こります。結露現象は、天井カーペット、家具調度を汚すばかりでなく、冷水パイプの熱吸収のため、エネルギーの損失にもなります。エアロフレックスは、次の優れた長所によって冷水配管用に広く利用されています。

- ◇吸水率の低さ
- ◇非常に安定した熱伝導率
- ◇極めて低い吸湿率
- ◇弾力性・柔軟性：手早く簡単な施工



熱伝導率・吸湿率・吸水率の
低さは、冷水配管用に最適です。



耐火性・柔軟性・そして施工性
エアロフレックスは、経済的な、
高級建築用断熱材です。